

# 早期景気観測調査

【10-11月期 調査結果報告書】

令和4年12月



甲府商工会議所

## ◆調査要領

1. 調査の目的： 山梨県内で最も速報性の高い『街角の景況感』を把握する調査として中小企業の明日の経営活動に資する。
2. 調査実施機関： 甲府商工会議所
3. 調査実施時期： 令和4年11月14日(月)～11月30日(水)
4. 調査対象： 当所会員132事業所
5. 調査方法： ファクシミリによるアンケート方式
6. 有効回答数： 76件
7. 有効回答率： 57.5%
8. 特記事項： 原則、小数点以下第二位で四捨五入

## ◆結果概要

【10-11 月期の動き】

**全体業況は▲1.3と2期振りの悪化。  
仕入単価は▲85.5と数値としてはほぼ横ばい。  
向こう3ヶ月の業況は▲14.5と悪化する見通し。**

10-11 月期の全業種総合の業況DIは、▲1.3（前期比 10.6 ポイント減）と、2期振りの悪化となった。また、仕入単価DIは▲85.5（前期比 0.2 ポイント減）と2期振りの悪化となったが、数値としてはほぼ横ばいとなった。向こう3ヶ月の先行き業況▲14.5と悪化する見通し。

業種別では、サービス業が改善、製造業、建設業、卸売業、小売業が悪化となった。

製造業の業況DIは▲19.0（前期比 24.0 ポイント減）と2期振りの悪化となった。

○改善⇒採算DI、仕入単価DI、従業員DI      ○悪化⇒売上DI、金融貸出しDI

向こう3ヶ月の業況は、横ばいの見通し。

建設業の業況DIは▲28.6（前期比 7.2 ポイント減）と2期連続の悪化となった。

○改善⇒仕入単価DI      ○悪化⇒採算DI、従業員DI

○横ばい⇒売上DI、金融貸出しDI

向こう3ヶ月の業況は、改善する見通し。

卸売業の業況DIは▲13.3（前期比 20.4 ポイント減）と2期振りの悪化となった。

○悪化⇒売上DI、採算DI、仕入単価DI、従業員DI、金融貸出しDI

向こう3ヶ月の業況は、改善する見通し。

小売業の業況DIは▲7.1（前期比 20.4 ポイント減）と2期振りの悪化となった。

○改善⇒採算DI、仕入単価DI      ○悪化⇒売上DI、従業員DI

○横ばい⇒金融貸出しDI

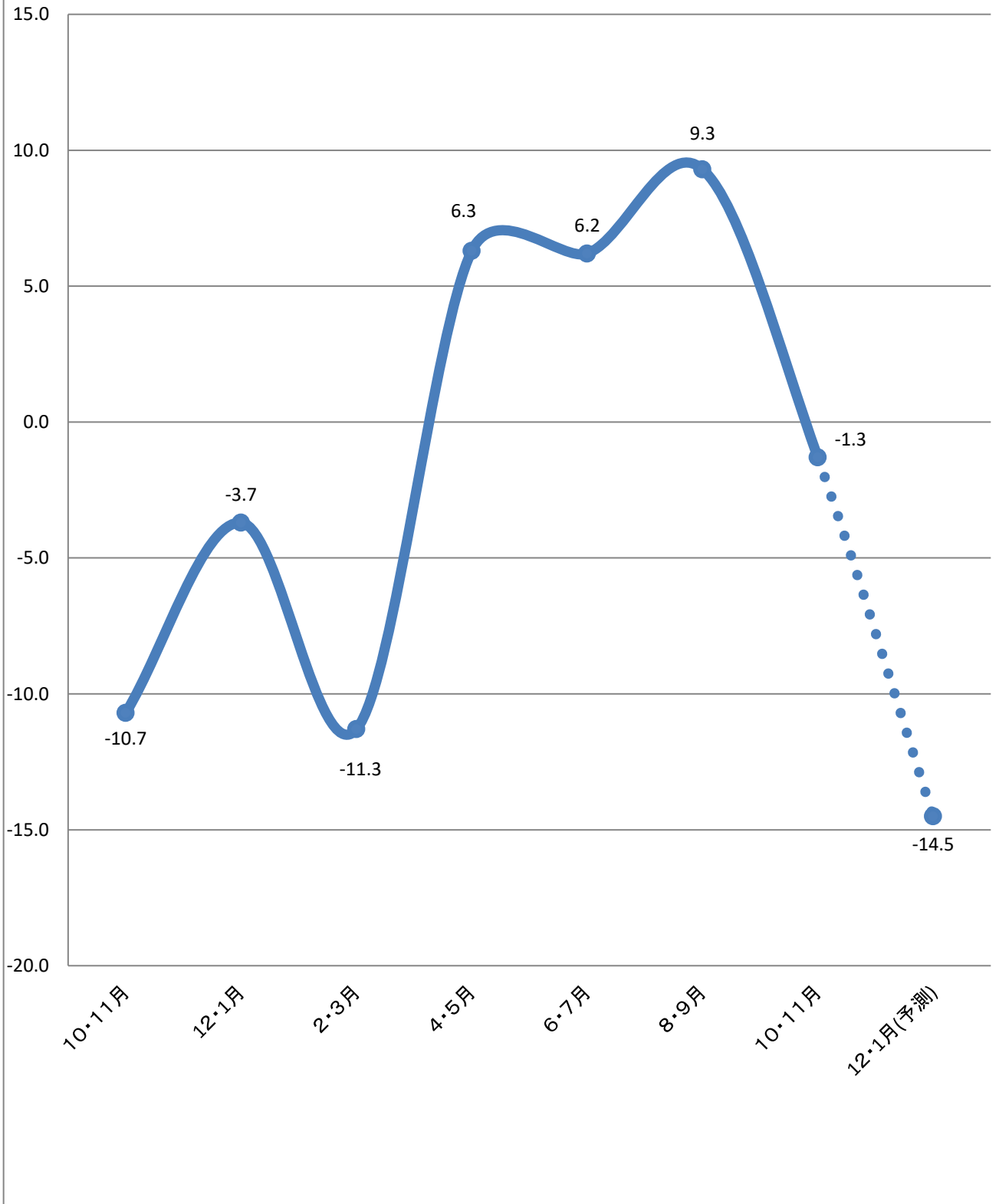
向こう3ヶ月の業況は、悪化する見通し。

サービス業の業況DIは 83.3（前期比 33.3 ポイント増）と3期振りの改善となった。

○改善⇒売上DI、採算DI、従業員DI、金融貸出しDI      ○横ばい⇒仕入単価DI

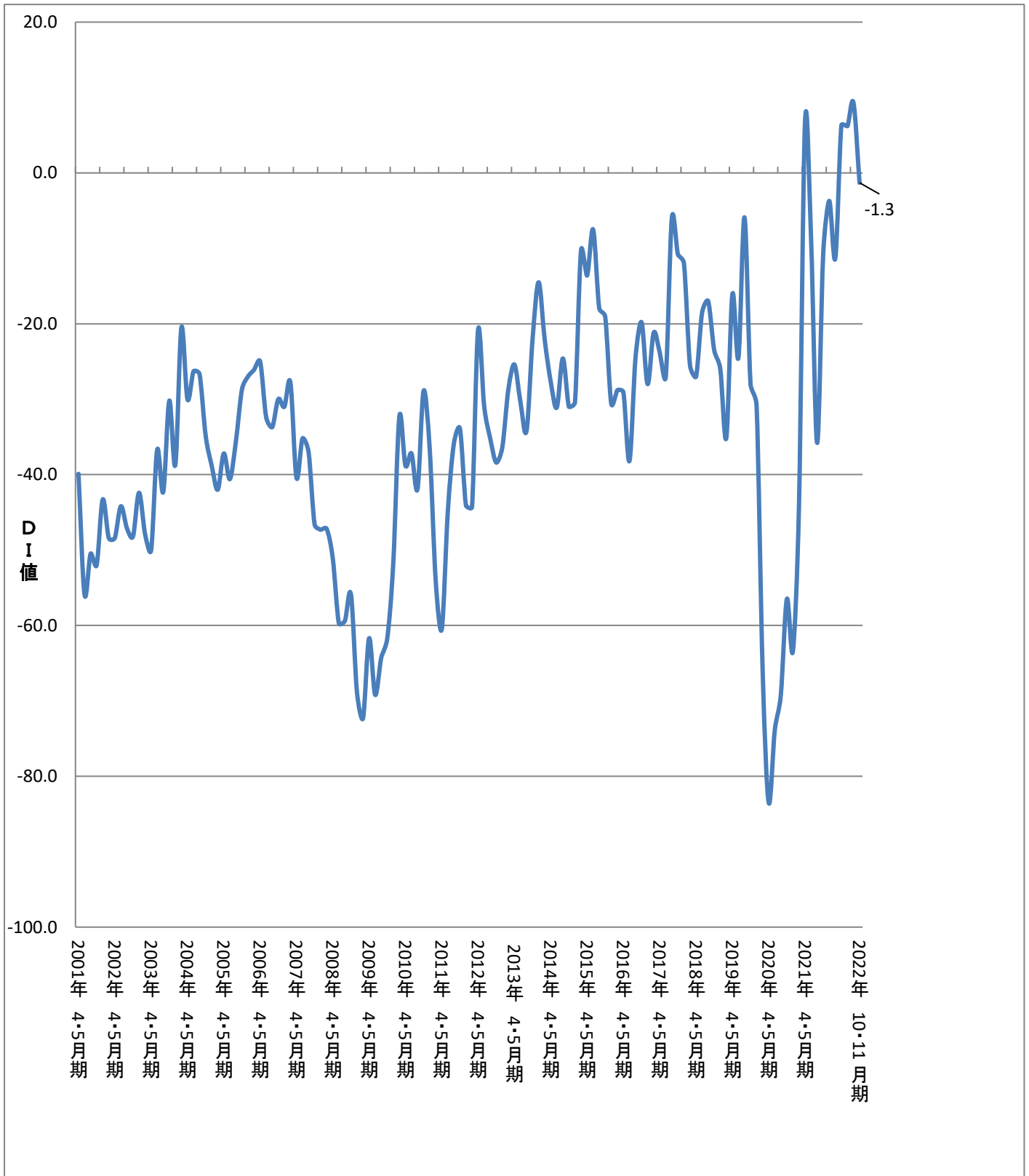
向こう3ヶ月の業況は、悪化する見通し。

# 業況D I の推移



# 業況DIの推移

(2001年4・5月期 ~ 2022年10・11月期)

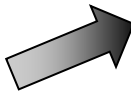

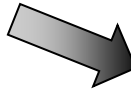


## ◆全業種・業種別詳細

### ※ D I 値（景況判断指数）について



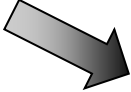
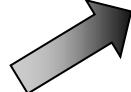

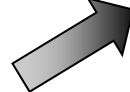
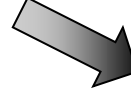
D I 値は、売上・採算・業況などの各項目についての、判断の状況を表す。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを意味する。

### ◆指標の見方

前回D I に比べて（先行は今回実績値に比べて）		
改善	不変	悪化
		
D I 値	D I 値	D I 値

※仕入単価D I は、仕入単価が下落した場合、「↘」（改善）と表示しております。  
 従業員D I は、従業員が不足している場合、「↗」（改善）と表示しております。

## ◆全業種総合

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲1. 3	▲14. 5	13. 2	▲14. 5	▲85. 5	27. 6	2. 6

10-11月期の全業種総合の業況D I は、▲1. 3（前期比10. 6ポイント減）と2期振りの悪化となった。

### 項目別

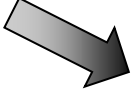

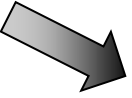
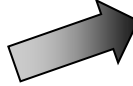
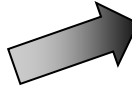
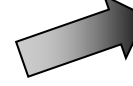
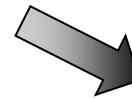
○今期より改善⇒採算D I（▲14. 7→▲14. 5）、従業員D I（26. 7→27. 6）

○今期より悪化⇒売上D I（30. 7→13. 2）、仕入単価D I（▲85. 3→▲85. 5）、  
 金融貸出しD I（2. 7→2. 6）

向こう3ヶ月の先行き業況は、▲14. 5と悪化する見通し。

## ◆ 業種別

### 製造業

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲19.0	▲19.0	▲4.8	▲9.5	▲81.0	9.5	▲4.8

業況D Iは▲19.0（前期比24.0ポイント減）と2期振りの悪化となった。

### 項目別

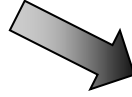
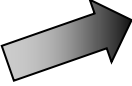
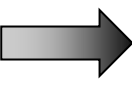




○2期連続改善⇒仕入単価D I（▲85.0→▲81.0）

○今期より改善⇒採算D I（▲20.0→▲9.5）、従業員D I（5.0→9.5）

○今期より悪化⇒売上D I（40.0→▲4.8）、金融貸出しD I（0.0→▲4.8）

向こう3ヶ月の業況は、▲19.0と横ばいの見通し。

### 建設業

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲28.6	▲21.4	▲7.1	▲57.1	▲85.7	35.7	7.1

業況D Iは▲28.6（前期比7.2ポイント減）と2期連続の悪化となった。

### 項目別

○今期より改善⇒仕入単価D I（▲92.9→▲85.7）


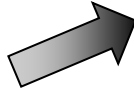

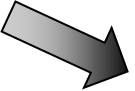

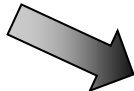
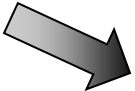
○2期連続悪化⇒採算D I（▲42.9→▲57.1）

○今期より悪化⇒従業員D I（42.9→35.7）

○今期より横ばい⇒売上D I（▲7.1→▲7.1）、金融貸出しD I（7.1→7.1）

向こう3ヶ月の業況は、▲21.4と改善する見通し。

卸売業

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲13.3	0.0	6.7	▲46.7	▲93.3	33.3	0.0

業況D Iは▲13.3（前期比20.4ポイント減）と2期振りの悪化となった。

項目別


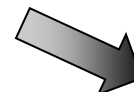

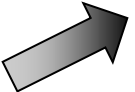
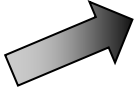

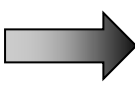
○3期連続悪化⇒従業員D I（35.7→33.3）

○今期より悪化⇒売上D I（42.9→6.7）、採算D I（▲7.1→▲46.7）、

仕入単価D I（▲78.6→▲93.3）、金融貸出しD I（14.3→0.0）

向こう3ヶ月の業況は、0.0と改善する見通し。

小売業

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲7.1	▲21.4	0.0	0.0	▲71.4	14.3	0.0

業況D Iは、▲7.1（前期比20.4ポイント減）と2期振りの悪化となった。

項目別

○2期連続改善⇒仕入単価D I（▲73.3→▲71.4）

○今期より改善⇒採算D I（▲26.7→0.0）

○2期連続悪化⇒売上D I（20.0→0.0）

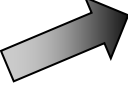

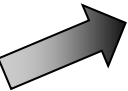

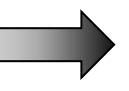


○今期より悪化⇒従業員D I（26.7→14.3）

○今期より横ばい⇒金融貸出しD I（0.0→0.0）

向こう3ヶ月の業況は、▲21.4と悪化する見通し。



サービス業

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
83.3	▲8.3	91.7	50.0	▲100.0	58.3	16.7

業況D Iは83.3（前期比33.3ポイント増）と3期振りの改善となった。

項目別

○2期連続改善⇒売上D I（58.3→91.7）、採算D I（33.3→50.0）

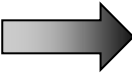
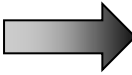
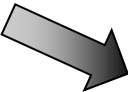
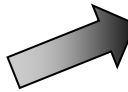
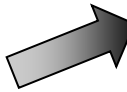

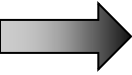
○今期より改善⇒従業員D I（33.3→58.3）、金融貸出しD I（▲8.3→16.7）

○今期より横ばい⇒仕入単価D I（▲100.0→▲100.0）

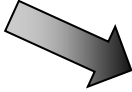
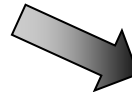
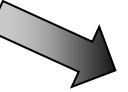
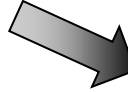
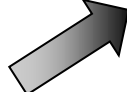


向こう3ヶ月の業況は、▲8.3と悪化する見通し。

## ◆ 業種別詳細


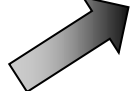

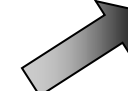



### 製造業（食品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						





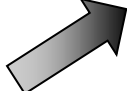


### 製造業（工業製品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						




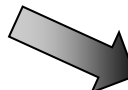



### 製造業（宝飾）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						




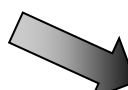
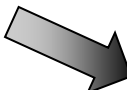


### 建設業（建築）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

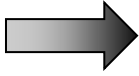



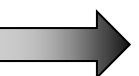


### 建設業（土木）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						








### 建設業（鉄鋼）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						








卸売業（食品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						


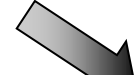

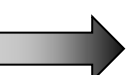



卸売業（繊維）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						








卸売業（その他）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						








小売業（大型店）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

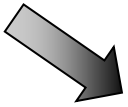
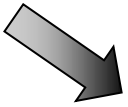
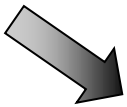
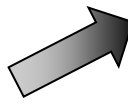
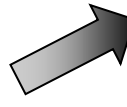
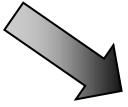
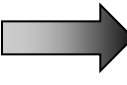
小売業（食品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

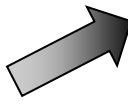


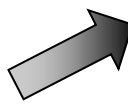
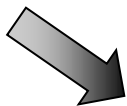
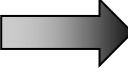
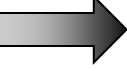
小売業（事務用品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

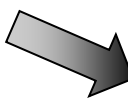
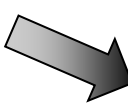
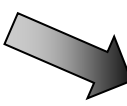
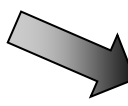
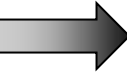
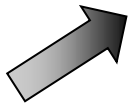

小売業（趣味・日用品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

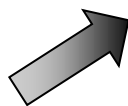
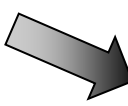
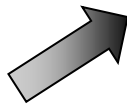
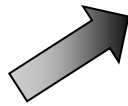
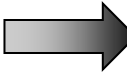
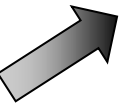
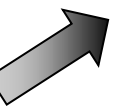
小売業（家電）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

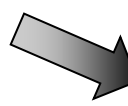
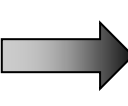
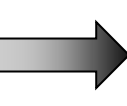
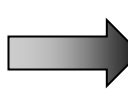
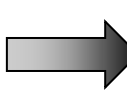
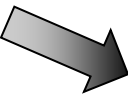
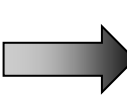
サービス（ホテル・旅館）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

サービス業（観光）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

サービス業（飲食その他）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

## ➤ 中小企業の声（現状や直面している課題 等）

### 【製造業】

#### 製造業（食品）

- ・外国人の入国規制緩和もあり、ホテル及び観光関連の引合いが増加。ただ、全てコスト（原材料、資材、光熱費、人件費）が上昇し経常利益では昨年並。

#### 製造業（宝飾）

- ・渡航制限も緩和され、今後は海外の展示会にも期待できる状況となった。

### 【卸売業】

#### 卸売業（食品）

- ・仕入原価や燃料費が高騰しており、販売価格への転嫁もできていない状況。

#### 卸売業（その他）

- ・規制緩和から、年末年始商戦による業況好転が見込まれるが、コロナ感染者数再拡大と物価高騰に伴う消費マインドの低下が懸念される。仕入れは補助金等により調整しているが、高止まりしているので採算に影響を与えている。

### 【建設業】

#### 建設業（建築）

- ・材料費高騰が止まらず、採算が取れない。

#### 建設業（土木）

- ・民間、公共ともに建築の仕事が減少している。さらに、職人不足や材用値上げも重なり、大変厳しい状況である。

### 【小売業】

#### 小売業（大型店舗）

- ・地域のイベントにより、10月、11月は人の流動が活発となり、売上が増加。しかし、12月以降はコロナ第8波やインフルエンザの流行、電気ガス料金の高騰が懸念材料となる。

#### 小売業（食料品）

- ・人件費の上昇や材料費の高騰により、厳しい状況が続いている。

#### 小売業（趣味・日用品）

- ・コロナ第8波によって、人出が極端に少なくなった。

## 【サービス業】

### サービス業（観光）

- 10月より全国旅行支援策やクーポン券の配布が始まり、観光土産品の需要が高まった。しかし、効果は期間内のみ限定的なものと予測される。
- コロナ禍の影響だけでなく、物価高騰や燃料価格の高騰も影響を受けている。会社全体としては昨年より好転しているが、コロナ禍前と比較するとまだまだな状況。

以上